



お客様のビジネスを支援する富士通の製品とサービスを 最近発表したプレスリリースの中からご紹介します

プレスリリース一覧 <http://pr.fujitsu.com/jp/>

オンデマンド仮想システムサービス

ICTインフラをオンデマンドで利用可能

パブリック型クラウドの 商用サービスを提供開始

富士通は、サーバ等のICTインフラをお客様がネットワーク経由でオンデマンドで利用できるクラウドサービス (IaaS: Infrastructure as a Service)「オンデマンド仮想システムサービス」の提供を、10月1日より開始しました。

本サービスは、ICTインフラを一括して、富士通の

<http://fenics.fujitsu.com/outsourcingservice/saas/plat/sop/>

データセンターからネットワーク経由で仮想的にご提供するもので、お客様が利用用途にあわせ、従量課金制で利用できるパブリック型のクラウドサービスです。お客様は月末に集中する会計業務や、開発期間が不定期なシステム開発等、信頼性・拡張性が求められる業務において、ICTシステムを自前で構築することなく、必要な時に必要なだけ、低コストで利用することができます。

また、仮想ICTシステムの構成テンプレートの拡充やネットワーク接続機能等を新たに追加しています。

[発表: 2010年9月27日]

TRIAS/TR-SaaS

車両運行情報をリアルタイムで収集・分析

物流業界向け運行情報支援システムを クラウドサービスで販売開始

富士通は、物流業界向けに、無線通信機能付デジタルタコグラフ(デジタコ[※])でリアルタイムに収集した車両の運行情報やドライバーの作業情報を、クラウドサービスで管理・分析するソリューション「TRIAS/TR-SaaS(トライアス ティーアール サース)」の販売を、9月10日より開始しました。

http://www.tcsd.jp/dts/entrance/prod/page_26.html.jsp

本ソリューションは、無線通信機能付デジタコと、インターネット経由で活用するSaaS型運行支援システムを連携させたものです。自社で運行管理システムを構築することなく、インターネットにつながるパソコンを用意するだけで、車両に搭載したデジタコの運行情報分析が行えます。

これにより、車両の車速や時間・エンジン回転数等の情報を元にドライバーへの運転指導が行え、ドライバーの安全運転や、運行経路の効率化等を実現できます。

[発表: 2010年9月10日]

※国土交通省の規格認定を受けた記録計。

HOPE/SX-R

レセプト業務の負荷を大幅に軽減

新医療事務システム 「HOPE/SX-R」を販売開始

富士通は、診療所から300床の中堅病院までを対象に、レセプト(診療報酬明細書)業務を効率化する医療事務システム「HOPE/SX-R」の販売を、9月8日より開始しました。

本製品は、診療内容に応じて審査支払機関に対して発行するレセプトの作成業務の効率化を支援しま

<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/>

す。従来、医療機関で月末・月初にまとめて作成していたレセプト電算データを、会計入力完了すると同時にリアルタイムで自動的に作成することができます。

これにより、医療機関は、月末・月初に集中していたレセプト処理を日々の業務の中で実施することが可能となり、事務スタッフの作業負荷を大幅に低減できます。また、画面と連動したヘルプ機能や、ユーザー自身が画面レイアウトを変更できる設定機能等、使いやすい操作性のもと、日々の業務の効率化を実現できます。

[発表: 2010年9月8日]

販売機会損失や欠品・売れ残りを防止

ファッション業界向けに商品管理システム 「Pastel Plus」を販売開始

富士通と富士通システムソリューションズは、ファッション業界向けに、営業部門や商品部門等の本部が各店舗に対し、商品の最適な品揃えや売価変更の指示を出す業務を支援する商品管理システム「Pastel Plus」の販売を、10月4日より開始しました。

本製品は、各店舗で販売されている商品の中で、在庫不足になりそうな商品や売れ行き不振の商品を自動的に抽出するとともに、販売状況をもとに、店頭で陳列する商品の適正な数量や値下げの価格をシミュレーションし、戦略的な数量や価格を提示します。これにより、従来のような経験や勘に依存する売り方ではなく、各店舗に対し、商品の店舗間移動や売価変更の指示をタイムリーに出すことができ、販売機会の損失や売れ残りを防ぐことができます。 [発表：2010年10月4日]

<http://jp.fujitsu.com/solutions/retail/specialstore/pastelplus/>

健康機器とデジタル機器を相互接続

世界初! 「コンティニュー」認証を 携帯電話で取得

富士通は、健康管理機器とデジタル機器の相互接続を推進するNPO法人「コンティニュー・ヘルス・アライアンス」の設計ガイドラインに準拠するデータ管理機能を搭載した携帯電話の試作機を開発し、携帯電話として世界で初めて「コンティニュー」認証を取得しました。

従来の健康機器との接続方式は、健康機器メーカーの独自規格によるものでしたが、今回の認証取得により、コンティニュー規格対応の携帯電話機にて、蓄積されたデータをネットワーク経由で専用サーバに転送し、クラウド型サービスと連携した多様な健康支援サービスが可能となります。

健康管理機器側で測定した体重や血圧のデータを簡単な操作で携帯電話機に蓄積することができる等、家庭や個人における健康管理の向上を図ります。 [発表：2010年9月30日]

<http://www.continuaalliance.org/index.html> (英文)

クラウド対応の中堅企業向け商品を強化

SaaS型業務アプリケーションソフト 「GLOVIA smart 会計 きらら」を販売開始

富士通マーケティング[※]は、SaaS型でご提供する「GLOVIA smart」の新シリーズ「きらら」の第一弾として「GLOVIA smart 会計 きらら」の販売を10月より開始しました。

「きらら」は、“すばやく、むだなく、だいかつやく”をコンセプトに、クラウドの新技术を取り入れた「GLOVIA smart」新シリーズです。将来の業務規模やニーズの拡大へも柔軟に対応でき、従来の「GLOVIA smart」との連携やステップアップもスムーズに行えます。

SaaS型のため、インターネットに接続したパソコンを用意するだけで、短期間で利用できます。お客様側でサーバやソフトウェアを購入する必要がなく、システム導入時における初期費用の負担が軽減されます。 [発表：2010年9月29日]

[※]富士通ビジネスシステムが10月1日より名称変更。

http://glovia.fujitsu.com/jp/solution/glovia_smart/kirara/

「GREE Platform」のSAP向け

「ニフティクラウド」の 提供を開始

ニフティは、グリー(株)と連携し、「GREE Platform[※]」を利用しているソーシャルアプリケーションプロバイダー(SAP)向けに「ニフティクラウド」の提供を9月10日より開始しました。

パブリッククラウドサービス「ニフティクラウド」は、現在490社超の企業に利用されています(2010年10月末時点)。お客様の利用状況に応じてサーバやディスク等の増減がWeb経由で柔軟に対応できるオンデマンド性、従量制と月額制の2つの料金プラン等が特長となっています。

国内最大級のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)「GREE」上でソーシャルアプリケーションを提供するためのサービス開発基盤ならびに提供基盤として、「ニフティクラウド」をご活用いただけます。 [発表：2010年9月10日]

[※]「GREE」をプラットフォームとして、外部の開発者がアプリケーションサービスを提供できる仕組み。

<http://cloud.nifty.com/>